突然のメールになりましたが、驚かせて申し訳ありません。

６月に茨城県の子どもたちからメッセージをいただいたことへの

お礼を伝えられておらず、大変申し訳ありませんでした。

まずは、心からそのお気持ちに感謝申し上げます。

ありがとうございました。

さて、こちらの状況ですが、ＡＢＣの予選会は６月の末になんとか

開催することができました。

体育館もなかなか使えない状態で、実施するのは大変苦労しました。

茨城県も東日本大震災の際にはご苦労があったのではないかと思います。

未だに４０００人の避難者がいる状況です。

少しずつ復興へ向けてがんばっていきたいと思います。

子どもたちからのメッセージはとてもうれしかったです。

ただ熊本の子どもたちに見せられる場が８月末までありません。

その時には、熊本の子どもたちにも紹介し、

茨城の子どもたちのお気持ちを共有していけたらと思います。

埼玉でのＡＢＣ大会の際には、熊本の選手団もおじゃまします。

いい試合を全国の仲間達と一緒にできるよう、楽しみにしています。

　熊本県バドミントン協会小学部

松田克彦(くまもん)



**私ども、茨城の子ども達、役員の方々の**

**気持ちがとてもうれしいです。**

**東日本大震災の後の茨城の皆さんの**

**立ち上がる力を励みにがんばって**

**いきたいと思います**